


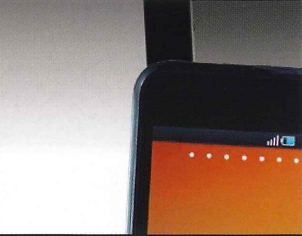



Thermalert®	LT	G5	G7
Thermalertは、高精度な温度測定用に設計されたスマートな一体型センサです。ファクトリ・オートメーションに応えるクラス最高レベル性能を発揮します。	-40 ~ 1000 °C	250 to 2250 °C	300 to 900 °C
あらゆる環境条件のもとでプラグ&プレイに使用できます。	8 ~ 14 μm	5 μm	7.9 μm
	最高 70:1	最高 70:1	最高 70:1
	プラスチック板、アスファルト、カーペット材、コート紙、熱成形、食品などの低温用途	ガラスの曲げ加工、強化処理、アニール処理、封止処理での表面温度	超薄板ガラス
			

P3	P7	MT	HT
25 ~ 450 °C	10 ~ 360 °C	200 ~ 2250 °C	500 ~ 2000 °C
3.43 μm	7.9 μm	3.9 μm	2.2 μm
20:1	33:1	最高 70:1	60:1
ポリエチレンやポリプロピレン、ポリスチレンなどの薄膜の押し出しや加工	ポリエステル(PET)、フッ素樹脂、テフロン®、アクリル、ナイロン(ポリアミド)、ポリウレタン、PVCなどのフィルムの製造や加工	耐火炉、火炎焼入れ、火炎ろう付け	鉄・非鉄金属、誘導加熱、溶鉱炉、実験・研究
			

堅牢で信頼性の高い汎用なソリューション 時間とコストの節約に



Thermalert 4.0シリーズの一体型センサは、幅広いプロセス制御アプリケーションに向けた高精度な温度測定を実現します。多彩な通信に対応し、レーザー照準も装備したThermalert 4.0センサが、簡単に設置・運用できるコンパクトな一体型パッケージとして、プロセス制御に必要な機能を提供します。他に類を見ない、堅牢かつ信頼性の高い汎用なセンサとなっています。



包括的な入出力機能をサポートする12ピン・コネクタ仕様のThermalert 4.0

Thermalert 4.0は、2線式配線で電源供給とアナログ出力を同時にサポート

アナログ出力とRS-485通信に対応した6ピン端子台仕様のThermalert 4.0

堅牢性

過酷な環境での使用を想定して造られたThermalertセンサは、特別な冷却を行わなくても最高85°Cの環境温度に耐えます。また多くの波長に対応しているため、幅広い用途に利用可能です。

信頼性

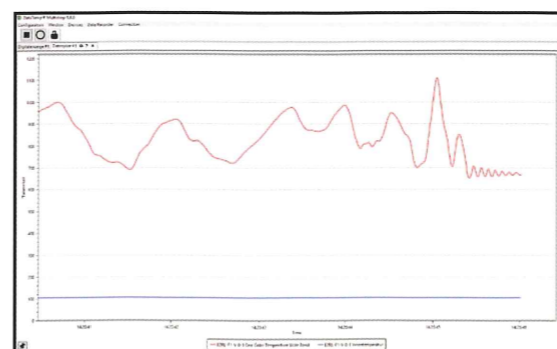
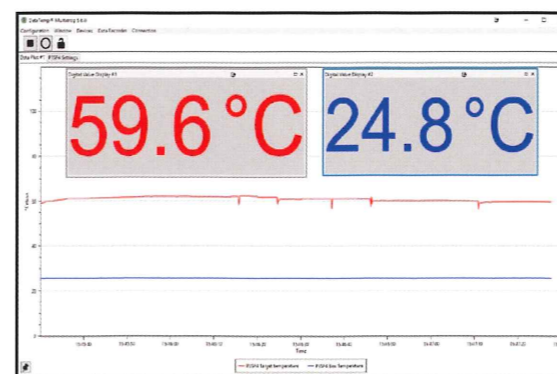
広範な測定温度に対応した設計に加え、優れた光学解像度を備えています。またお客様のプロセス仕様に応じて、2線式RS-485通信による電源供給とアナログ出力を利用できます。さらにガリバナック絶縁によって正確な測定値を保証します。

汎用性

- 堅牢かつ小型で設置も容易なセンサ
- 全モデルでレーザー照準を利用可能
- RaytekおよびIacon先行モデルのセンサとアクセサリに対する後方互換性
- 幅広いアクセサリをラインナップ(高温用ハウジングやケーブルなど)
- 2年間保証

ソフトウェア

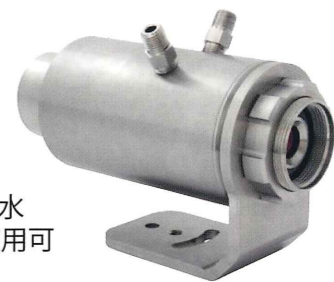
DataTemp Multidropソフトウェアが、センサの設定と、その後のリアルタイムかつグラフィカルな温度モニタリングに必要なツールを提供します。棒グラフ機能は、面の全域やプロセス中の様々な点での温度プロファイルを表示します。また、プロセス温度の記録や保存にも利用できます。さらに上限・下限アラームを表示して、レンジ・アウト状態の簡単な特定を可能にします。



アクセサリ

Thermalert 4.0センサでは、設置のカスタマイズに幅広いオプションとアクセサリを利用できます。

レンズ・プロテクタとエアパージ・カラーが、過酷な環境での保護を実現します。また、最高175°Cの環境温度で運用するための特別な水冷/空冷ハウジングも使用可能です。



極めて過酷な環境にはサーモジャケット(ThermoJacket)の利用をお勧めします。

この堅牢なアルミダイキャスト製ハウジングは、315°Cの環境温度でもセンサを保護します。熱的および機械的な保護性能とレンズのエアパージ機能を兼ね備えており、センサを完全に覆います。また、サーモジャケットを取付け位置に残したまま、Thermalert 4.0センサだけを取付け・取外し可能です。



サーモジャケットでハウジングを保護すれば、最高315°Cの環境温度で使用可能になります